

[要点]

- (1) 将軍がかわるたびごとに朝鮮から通信使が訪れた。琉球は、17世紀のはじめに薩摩藩によって征服された。
- (2) また、蝦夷地は松前藩による圧迫を受けたアイヌ民族が、その族長のシャクシャインの指揮のもと反乱をおこした。

[A問題：要点確認]

- (1) 将軍がかわるたびごとに()から通信使が訪れた。琉球は、17世紀のはじめに()藩によって征服された。
- (2) 将軍がかわるたびごとに朝鮮から()使が訪れた。()は、17世紀のはじめに薩摩藩によって征服された。
- (3) また、蝦夷地は松前藩による圧迫を受けたアイヌ民族が、その族長の()の指揮のもと反乱をおこした。
- (4) また、()地は()藩による圧迫を受けたアイヌ民族が、その族長のシャクシャインの指揮のもと反乱をおこした。

[B問題]

- (1) 日本・中国・東南アジアとの中継貿易で栄えたが、17世紀に薩摩藩の征服によって、支配されるようになった国はどこか。
- (2) 17世紀のはじめに琉球国を征服した藩はどこか。
- (3) 北海道は江戸時代何と呼ばれていたか。
- (4) 北海道に住んでいた民族は何か。
- (5) 北海道に進出し、函館付近に砦を構え、藩を置いたのは何氏か。
- (6) 松前藩はアイヌ人との貿易で大きな利益をあげたが、不平等な貿易であったためにアイヌ人の反乱がおきた。この反乱の指導者は誰か。
- (7) 将軍がかわるたびごとに、新しい将軍に祝賀の意を表すために使節団を日本へ送った国はどこか。また、この使節団を何というか。

- [解答] (1) 琉球国 (2) 薩摩藩 (3) 蝦夷地 (4) アイヌ人 (5) 松前氏 (6) シャクシャイン (7) 朝鮮 通信使

[C問題]

- (1) それまで国交断絶の状態であったが、対馬藩の仲立ちで貿易をするようになった国はどこか。
- (2) 江戸時代、朝鮮から通信使という使節団が来訪したが、この使節団の目的は何か。
- (3) 江戸時代、朝鮮と貿易を行い、日本と朝鮮との国交の仲立ちをした藩はどこか。

[解答] (1)朝鮮 (2)新しい将軍に祝賀の意を表すため。 (3)対馬藩